

令和元年度 第2学期 学校評価(教職員自己評価)

問題	質 問	平均
1	学びの基本型をふまえ、児童が「わかった」「できた」学びを展開できたか。	3.2
2	児童が自分の言葉で考え、発表(説明)できる場を設定した授業ができたか。	3.3
3	児童が主体的・対話的に活動し、自分の考えを深める学びができたか。(学びでの伝え合い、話し合い、教え合い学び合いのアクティブ度を高めたか)	3.0
4	児童に学習規律が身に付いたか。(挨拶、礼、しっかり話を聴く態度、発表〔説明〕、質問、学び合いの仕方等)	3.0
5	落ち着いた学習態度で考えてつなげる「学び合う」学びを展開できたか。	3.3
6	チャレンジタイムや家庭学習等を充実・工夫し、児童に漢字力・計算力等の基礎学力が定着したか。	3.1
7	8時前には外に出て、朝の自主マラソン・さわやかタイムに児童が意欲的に参加したか。	3.6
8	朝自主マラソン・さわやかタイムを充実し、児童は自分の目標とする周を達成したか。	3.5
9	児童は朝マラソン・さわやかタイムで一杯、意欲的に運動したか。	3.6
10	業間、昼休み等に外で運動する児童が増え、運動の生活化が図れたか。	3.2
11	体育の時間に運動量を確保し、生き生きと活動する児童が増えたか。	3.7
12	児童は、進んで学校や家庭で読書に取り組んだか。	3.3
13	図書室等での利用頻度が高まり、児童の読書量が増えたか。	3.3
14	朝の会や国語での学び、家庭学習等に位置づけて、児童は、古文・名文等の暗唱(群読)ができたか。	3.2
15	家庭と連携し、古文・名文等の暗唱に児童は、意欲的に取り組んだか。	3.2
16	暗唱等で、児童は、日本語のすばらしさや美しさを味わうことができたか。	3.0
17	群読(音読)することで、落ち着いて学習に取り組んだり、はきはきと発表や説明ができたりする様子が見られたか。	2.5
18	学級では、家庭と連携し、宿題や家庭学習100%の習慣化が図れたか。	3.1
19	宿題や家庭学習の習慣化が図られ、基礎的・応用的な学習内容が身に付いたか。	3.1
20	児童は、だれに対しても、明るく元気な「名前を呼んであいさつ」ができたか。	2.2
21	児童は、「ありがとうございます」「ごめんなさい」と心を込めて言えたか。	2.9
22	児童は、師(教職員、保護者、地域の方々等)を敬う態度を取れたか。	3.2
23	児童は、いつでも・どこでも・誰にでも、礼儀正しく行動することができたか。	3.0
24	児童と教師(教職員)の信頼関係を深められたか。	3.4
25	児童は、絶対に走らないで正しい廊下歩行ができたか。	2.7
26	学校(教室等)にゴミが無く、清潔で明るい環境であったか。	3.2
27	児童は「黙ってそうじ(無言清掃)」を意識して取り組んでいたか。	3.0
28	ひざをついて床をふく等、児童は丁寧なぞうきんがけや掃き掃除ができたか。	3.2
29	児童は呼ばれたら「はい」と元気よく大きな声で返事ができたか。	2.8

30	児童は「～です」「そのわけは、～だからです」「つけたいです」等と発表(説明)できたか。	2.6
31	児童は「〇〇先生」「〇〇さん」「〇〇くん」と丁寧に呼べたか。	2.8
32	児童は人のいやがる言葉を使わなかったか。	3.0
33	児童は、歯みがきタイムで、正しく丁寧に歯みがきできたか。	3.5
34	児童は、フッ化物洗口を毎週しっかり取り組めたか。	3.6
35	児童は、「マイ菌ッピーチェック」を毎月しっかり取り組めたか。	3.5
36	学級活動等における歯科保健指導の充実を図り、保護者等と連携し、児童が歯や口の健康を考えて生活できたか。	3.6
37	学校や教室等が、花いっぱいになり、明るくきれいに環境整備されたか。	3.2
38	児童や保護者、お客様等を気持ちよく迎える環境となったか。	3.4
39	児童は、自然に感謝する心や大切に作る心をもって活動できたか。	3.1
40	児童は、思いやりの心など豊かな心をもって活動できたか。	3.2
41	保・幼から小へ、小から中へ関わり等の活動に意欲的に取り組んだか。	2.9
42	卓越した技能や豊かな経験を持つ方と関わり合ったり、社会科見学等で本物に触れたりすることで将来の夢作りや職業に繋がる活動ができたか。	3.1
43	児童は、芸術・文化・歴史・スポーツ等を愛する心をもって活動できたか。	3.1
44	児童は、地域(PTA)行事等に意欲的・主体的に参加したか。	3.1
45	児童は、地域の方と関わることで、学校で学んだことを活かした学びや体験ができたか。	3.3
46	児童は、学校行事等で校歌等の歌を堂々と大きな声で歌うことができたか。	3.3
47	校内研修を中心として、お互いに切磋琢磨して意欲的に取り組んだか。	3.3
48	切磋琢磨することで、自分の指導技術や児童の学力向上につながったか。	3.4
49	「私も先生のようにになりたい」と児童に思われるような「憧れる教職員」を目指して自己研鑽(仕事や研修、読書等)に努めたか。	2.9
50	教職員事故ゼロに日々努めたか。	3.9
51	教職員の危機意識や危機管理が高まるように努めたか。	3.6
52	児童・保護者・地域の方・教職員から信頼される教職員になれるように努めたか。	3.6
53	学年・学級の経営方針等(校務分掌)が児童・保護者・地域の方・教職員に理解されるように努めたか。	3.6
54	学年・学級経営等(校務分掌)に対して、保護者/地域の方・教職員の協力が得られるように努めたか。	3.5
55	学年・学級経営等(校務分掌)の取組に日常的な自己評価・相互評価がなされ、工夫や改善に努めたか。	3.4
56	事故やトラブルが発生後、2時間以内に、管理職や関係主任に報告・連絡・相談・確認・指導の対応が取れたか。	3.6
57	迅速な対応で、児童・保護者・地域の方・教職員の安心・安全が確保されるように努めたか。	3.6
58	その日のことはその日のうちに解決できるように努めたか。	3.7
59	学校のイメージアップや信頼に繋がるよう明るく爽やかな対応に努めたか。	3.5
60	児童、保護者・地域の方・お客様・業者・教職員から信頼される学校(教職員)になれるよう、誠実な対応に努めたか。	3.6

# 令和元年度 学校評価(教職員自己評価・2学期)

